



Open Badge Level 4 ローコード/ノーコード開発(Power PF)

旭化成 デジタル共創本部 IT統括部

*Power PF: Power Platformの略称

コース概要

コース名	旭化成 DX Open Badge Level 4 ローコード/ノーコード開発(Power PF)
コース概要	<p>本コースでは、ローコード・ノーコード開発ツールの特性を理解し、自ら業務課題解決・改善を実行できるスキルを身に着け、実践できるレベルまで習得することができます。</p> <p>また、ローコード・ノーコード開発ツールの中でも旭化成環境において、利用開始がしやすいPower Platformを活用し、業務課題解決・改善に取り組みます。</p>
受講条件	旭化成 DX Open Badge Level 3 IT(基盤・基幹システム)を取得済みであること
費用	マイクロソフト認定資格受験料 ※「 認定資格取得サポート 」をご参照ください。
コース内容	<p>①基礎知識／ルールを理解 ローコード／ノーコード開発ツールであるPower Platform(特にPower Apps/Automate)について、旭化成環境のルールを理解し、開発に取り組める知識を習得します。</p> <p>②Power Platform基礎知識習得 認定資格取得を目指して、Power Platformの包括的な知識を習得します。</p> <p>③業務課題解決・改善の実践 Power Platformを活用して、開発に取り組み報告いただきます。</p>
認定要件	<p>以下3つを満たした方にバッジを発行します。</p> <p>①Knowledge C@feにてe-Learningを受講完了</p> <p>②マイクロソフト認定資格 (PL-900: Microsoft Power Platform 基礎)取得</p> <p>③Power Platform活用事例の報告(データ活用を伴うもの)</p> <p>※詳細は「認定要件詳細」をご参照ください。</p> <p>※事例は「身近なデジタル事例集」として、旭化成グループ内で共有されます。</p>



認定要件詳細

Open Badge Level 4「ローコード/ノーコード開発(Power PF)」取得には以下3つの要件を満たす必要があります。

①e-Learning ②認定資格取得 ③事例報告

① e-Learning



KnowledgeC@fe

旭化成でのPower Apps / Automateのルールを理解しよう

所要時間の目安

STEP1:「Power Apps / Automate / Automate Desktop利用ガイド」を理解しよう 20分

STEP2:「Power Apps / Automate利用ガイド -有償ライセンス編-」を理解しよう 45分

STEP3:「オンプレミスデータゲートウェイ 簡易利用ガイド」を理解しよう 15分

② 認定資格取得

PL-900: Microsoft Power Platform 基礎 を取得しよう

所要時間の目安

5～10時間

マイクロソフト社の認定資格を取得し、基礎知識定着を証明しよう

③ 事例報告

Power Apps/Automateを活用して「データを活用する」アプリを開発 業務活用をし、身近なデジタル事例集に報告しよう

所要時間の目安

取組課題次第

事例報告時にはデータソース名を記載しましょう。

データソースはShare Pointリスト、Excel、Dataverse、その他DBなんでも構いません。

※アプリ利用規模は問いませんが、

データソースの記載のないアプリは認定対象アプリと認められないので注意しましょう

認定資格取得サポート 1/2

マイクロソフト社提供の認定資格取得をサポートするプログラム「ESI (Enterprise Skills Initiatives)」を利用可能です。対策講座受講は必須ではありませんが、認定資格取得に向けて勉強する際にご活用ください。

※2023年5月現在、認定資格の正規受験料は12,500円ですが、対策講座を受講すると、認定資格を半額で受験可能です。但し、マイクロソフト社の都合により、予告なく金額設定が変わる可能性もございます。その点をご容赦ください。



認定資格取得サポート 2/2

受講料費用は事務局にて負担いたします。受講後下記のコードにて振替処理をお願いします。

費用負担コード:APJ010「デジタルタレント戦略室」

勘定科目:U7670「試験調査費」

＊クレジットカード払いなどで個人立替精算する場合は経費タイプを「G01.セミナー・資格試験料、試験調査費」選択ください。

23年度(*)はトライアルと位置づけ、上記のとおり事務局(デジタルタレント戦略室)にて受講費用を負担しますが、24年度以降については現在協議中です。

(*)2024年3月勘定で上記の振替処理が完了するものまでとします。

ただし認定資格試験に不合格となった場合の2回目以降の費用は部場負担となります。

Power PF開発スキル向上サポート ～講座編～

講座受講は必須ではありませんが、
開発に必要な基礎スキルを習得したい場合、以下講座の受講をおすすめします。

講座名	概要	受講形態	所要時間	費用	申込方法
Power Platform Onboarding Center アプリ開発コース	<ul style="list-style-type: none">毎月開催の無償トレーニングPower Apps/Automate基本から中級、アプリ設計の考え方を学習できるプログラム	オンライン (後日、動画視聴可)	12時間 (3時間×4講座)	無償	以下URLから申込。 http://aka.ms/ppobc
Power Apps アプリ作成の基礎	<ul style="list-style-type: none">Power Appsの基礎を習得Onboarding Centerアプリ開発コースの前半の教材と重複	動画視聴	3時間	無償	申込不要 「Open Badge Lv3 ローコード・ノーコード開発」修了者が入会可能な、社内コミュニティで動画ファイルを共有中。
Power Automate ワークフロー作成の基礎	<ul style="list-style-type: none">Power Automateの基礎を習得Onboarding Centerアプリ開発コースの前半の教材と重複	動画視聴	3時間	無償	

Power PF開発スキル向上サポート ～実践編～

社内コミュニティ内で、実装中の疑問を解消することが可能です。

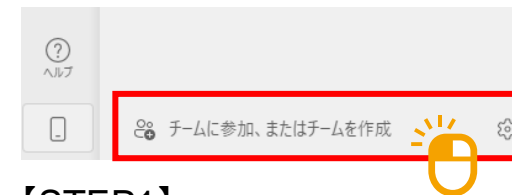
コミュニティでは事例紹介やイベント情報展開もしておりますので、活用イメージを掴むことも可能です。

グラドルールを設定しています

グラドルール

- ✓ 「助ける」「助けてもらう」「称賛しあう」精神
お互いに知識、経験を教えあい、分かち合おう
- ✓ 学んだこと、気づきを共有しよう
質問だけではなく、日々の発見を共有しよう
- ✓ 名指しでの回答依頼はNG
所属メンバー同士で協力しながら解決しよう
- ✓ 分かりやすい件名をつけよう
内容を推測できるような具体的な件名を！
- ✓ ネチケットの遵守
誹謗・中傷、未公開情報の無断引用禁止

チームコード **hwmfviy** で参加可能です



【STEP1】
Teamsの左下にある
「チームに参加 またはチームを作成」
をクリックしてください



【STEP2】
チームコードを入力して、
「チームに参加」を
クリックしてください

AsahiKASEI

Creating for Tomorrow

私たち旭化成グループの使命。

それは、いつの時代でも世界の人びとが“いのち”を育み、

より豊かな“くらし”を実現できるよう、最善を尽くすこと。

創業以来変わらぬ人類貢献への想いを胸に、

次の時代へ大胆に応えていくために一。

私たちは、昨日まで世界になかったものを創造し続けます。

